

県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成28年12月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.149

置賜の温泉 小野川温泉では「かまくら村(1/15～)」、白布温泉では「雪ぼんぼり(1月～)」やカフェメニュー、赤湯温泉では宿泊者に「外湯めぐり手形」等の楽しい冬の企画をご用意して、皆さんのお越しをお待ちしています。(観光振興室)

特集 知事と語ろう市町村ミーティング ❄️ 知事のほのぼの訪問

● 米沢市と高畠町で市町村ミーティングを開催

置賜地域における今年度の「知事と語ろう市町村ミーティング」が、11月1日に米沢市で、11月24日に高畠町で開催されました。

このミーティングは、県民との対話を積極的に進め、県政への理解と協力を得るとともに、県民の声を活かした県政を推進することを目的とし、市町村との共催で開催しているものです。



ミーティングでは、知事から「平成28年度の県政運営について」の説明を受けた後、参加者からいただいた質問、意見に知事等が回答する形で進められました。

米沢市では、知的障がい者理解啓発活動の推進、文化活動の支援、有機EL照明のPRなどについて、高畠町では、6次産業化、空家問題、文学作品にふれるきっかけづくりなどについて活発に意見が交わされました。



● 知事のほのぼの訪問 ～えくぼ女性ネットワーク会議～

10月12日に知事が開館一周年を迎えた南陽市文化会館を訪問し、「えくぼ女性ネットワーク会議」のみなさんと懇談しました。

平成24年4月に設立されたえくぼ女性ネットワーク会議は、南陽市の12の女性団体が構成されており、情報を共有し、理解を深めながら男女共同参画の取組みを進めている団体です。



えくぼ女性ネットワーク会議の概要を小林会長からお話いただいたあと、12の構成団体から各団体の活動状況について発表していただきました。

最後に知事から、感謝の言葉と、「これからも、元気な南陽、子育てしやすい、住みやすい南陽を創っていただきたいと思います。」との激励の言葉がありました。



☎ 総務課 0238-26-6006

事業報告 県政アドバイザー懇談会

☎ 総務課連携支援室 0238-26-6019

この懇談会は、知事出席のもと、県勢発展に向けた活力あふれる山形県づくりの推進にあたり各分野の有識者や実践者の皆様から御意見をお聴きし、施策に反映していくことを目的に毎年開催しているものであり、今年で4年目を迎えました。

11月9日、置賜総合支庁で、農業や観光、経済界などで活躍されている置賜地域のアドバイザー10名から出席していただき、「やまがた創生のさらなる推進について」をテーマに意見交換を行いました。アドバイザーからは、「置賜は一つにならないと市場で勝負できない。オール置賜という意識が必要。」(農業関係者)、「観光立県のためには専門性の高い人材の育成が求められる。」(観光関係者)、「若い人が働きたいと思える企業を増やすことが必要」(金融関係者)など様々なご意見をいただきました。

事業報告 平成28年度第2回置賜地域議員協議会を開催

◎総務課 0238-26-6006

置賜地域における課題や施策展開に関する調査・審議を行う、平成28年度第2回置賜地域議員協議会が、管内から選出された8名の県議会議員の出席のもと、11月18日、置賜総合支庁西置賜地域振興局において開催されました。



審議においては、まず、武田総合支庁長が管内における連携支援サポートチームの取組み状況や農作物の作柄の概況、高速道路及び新規道の駅の整備状況等について説明しました。

質疑では、(仮称)道の駅よねざわにおける広域観光推進のための取組み、河川の支障木伐採、地方創生関連の取組み状況、震災避難者の管内小中学校受入状況、都市計画道路の整備、国道287号の整備、東北中央自動車道開通への対応等、県政全般について活発な議論が交わされました。

置賜地域議員協議会の審議の様子

事業報告 仙台市において置賜地域の農産物・観光等のPRを実施

◎地域産業経済課 0238-26-6041

来年度、東北中央自動車道 福島―米沢間の開通により、人と物の交流がますます活発化することが期待される仙台市において、11月3日から4日にかけて、置賜地域の農産物や観光等のPRを実施しました。



サンモール一番町商店街で行ったイベントでは、JA山形おきたまによる旬の農産物、加工品の販売に加え、新米「つや姫」や芋煮の振る舞い、やまがた愛の武将隊や米沢八湯会若女将による観光PRを行い、置賜地域の魅力を発信して参りました。

また、併せてパンフレット等により東北中央自動車道開通のPRも行いました。



農産物等の販売の様子

事業報告 山形県・米沢市合同総合防災訓練

◎総務課防災安全室 0238-26-6007



土砂災害救出訓練の様子

10月23日に米沢市総合公園周辺を主会場に山形県・米沢市合同総合防災訓練が行われました。

県と市町村合同総合防災訓練は、関係機関相互の協力体制強化及び防災意識の高揚を図ることを目的として行うもので、置賜地域では4年ぶり、米沢市では12年ぶりの開催です。

知事が統監として視察する中、地震と土砂災害の複合災害を想定し、防災関係機関のほか、婦人防災指導員連合会や自主防災会など、地域住民の方々にも参加いただき、75機関、約1,500名が訓練を行いました。



訓練を視察する知事・米沢市長

事業報告 第66回山形県・県民福祉大会を開催

◎福祉課 0238-26-6027



「住民が主体となり 誰もが心豊かに暮らせる地域福祉の確立」を大会主題として、11月7日、長井市民文化会館を会場に山形県・県民福祉大会を開催し、約900名の方から参加いただきました。

置賜地域での開催は、平成24年に川西町フレンドリープラザで開催されて以来、4年ぶりです。

これまで多年にわたり本県の社会福祉の発展に寄与された方々に対し、知事から、知事表彰及び感謝状が授与されました。

また、式典後、著名な書家として知られる金澤翔子氏の母である金澤泰子氏より、「ダウン症の娘と共に生きて」と題した講演会が行われました。

受彰者代表のあいさつを受ける知事と県社会福祉協議会長

トピックス

フラワー長井線 ラッピング列車「あやめ」号が登場！



フラワー
長井線で
おでかけ
しよう！



白鷹町の「紅花」、川西町の「ダリア」、南陽市の「さくら」に続き、10月29日に長井市の「あやめ」をモチーフにしたラッピング列車がフラワー長井線に登場し、運行を開始しました。これで沿線2市2町のそれぞれの花をあしらったPR列車が勢ぞろいしました。

この冬、雪景色に映える色鮮やかで、可愛らしいラッピング列車に乗っておでかけしてみたいはいかがですか。また、来年1月には食堂車も登場する予定となっていますので、ご期待ください。

☎総務課連携支援室 0238-26-6019

トピックス

「21世紀ようざんフォーラム」 が開催されました



「21世紀ようざんフォーラム」が米沢信用金庫創立90周年並びに米沢商工会議所創立70周年の記念事業として10月15日に伝国の杜置賜文化ホールで開催されました。

知事は「鷹山公が推し進めた藩政改革は、まさに現代の地方創生に通ずるものであり、“為せば成る”の精神で、地域産業の振興と地域再生に向けた取り組みがより一層進展することを期待申し上げます」とあいさつしました。

フォーラムでは「鷹山公に学ぶ“地域活力の開発と地場産業イノベーションへの挑戦”」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

☎地域産業経済課 0238-26-6092

「障がい」者の働く・暮らすを応援

この人に聞く

安房宏佳

置賜障害者就業・生活支援センター所長



県内には置賜、村山、最上、庄内の4つの障害者就業・生活支援センターがあり、障がいのある方が安心して地域の中で暮らしていけるよう、就職や生活についての相談や助言、職場実習のあっせん、職場定着の支援、生活支援を行っています。また、企業の方には、雇用に関する制度説明、雇用前、雇用後の障害特性の説明、職場定着のための相談などを実施しています。

置賜障害者就業・生活支援センターは、長井市のサポートセンターおきたま内に設置されています。北海道・東北地区では初めて平成11年4月に開設され、置賜3市5町、人口約22万人の地域を担当しています。現在登録いただいている身体・知的・発達障がい・精神障がいを持つ方々は、求職中、就業中を合わせ270名ほどになります。

障害者雇用促進法で50人以上規模の企業では2%の障がい者雇用が義務づけられていますが、平成27年6月1日現在、ハローワーク置賜管内の雇用率は1.7%となっており、未達成企業が半数に上ります。

置賜地域の50人以上規模の企業における障がい者雇用の現状は、身体障がい者316.5人、知的障がい者74.5人、精神障がい者14.5人となっています(※週30時間未満の短時間雇用は1人を0.5人としてカウントしています)。

当センターでは、ハローワークと連携しながら、平成27年度は50名の方の就職のお手伝いを行いました。

一口に障がい者といっても様々な方がおられます。発達障がいがある方で、障害者手帳がなく障害年金も受給できないため、働いて収入を得ようとしても、面接で落ちてしまうという方もいます。一方で、特別支援学校在学中に様々な企業で実習を経験して、企業からの高い評価を受けて就職につながっている方もいます。また、10年以上のひきこもりから就職された方もいます。

寄せられる相談も幅広く、就職についての悩みや将来の不安、家族や友人との人間関係、お金の悩みなど多岐にわたりますが、「共に考え、共に動く」ことを基本に、利用者一人ひとりの職業生活が充実したものになるよう、ニーズや適性に合わせた支援を心掛けています。

今年の4月から障害者差別解消法も施行されて、企業の雇用における合理的配慮が義務付けとなりました。

障がいのある無しに関わらずに、共に豊かに生きる社会づくりが求められる中、障がい者の方々の「働きたい」という願いを応援していきたいと思っております。



「多機能型事業所だいまち」作業風景

山形おきたま

11月20日(日)～平成29年3月31日(金)

冬のあつた回廊 キャンペーン開催中!

おきたまの美に出会う冬の旅

山形おきたま観光協議会(事務局:置賜総合支庁観光振興室)では、今年も、冬季観光キャンペーン「山形おきたま 冬のあつた回廊」を、11月20日から来年3月末までの約4カ月間行います。

県内でも有数の豪雪地帯とのイメージが強い置賜。

しかし、ここには、真冬に咲く不思議な桜の「啓翁桜」、管内全ての市町に蔵元がある「地酒」、そして「温泉」に「米沢牛」など、身も心も満足する魅力があふれています。

このキャンペーンでは、こうした魅力を県内外の多くのお客様にお楽しみいただき、元気いっぱいになっていただけるよう、多彩な企画を満載し、「おきたまの美に出会う冬の旅」をご提案しています。



くわしくは、置賜地域の観光施設等に設置しているキャンペーンガイドブック、またはキャンペーン特設ホームページをご覧ください。

■ ホームページアドレス：
<http://winter.oki-tama.jp/>

冬はおきたま

検索

この冬も、あつたかさいっぱいのおきたまを、ござつとごやえ～。

山形おきたま観光協議会
(観光振興室内)
0238-26-6046

おしょうしな市「暮れの市」

置賜の生産者18名で構成する「おしょうしな市の会」では、毎月第2・4木曜日のお昼に、自慢の農産物などを直接販売する「おしょうしな市」を開催しています。

12月の第4木曜日は今年最後の市となり、1年間の御愛顧に感謝し「暮れの市」を開催します。

越冬野菜やもち米、りんご、ラ・フランス、菓子類、シクラメンなどが販売される予定です。会員一同皆さまのお越しをお待ちしております。

- 日時 12月22日(木) 12:00～13:00
- 場所 置賜総合支庁本庁舎 1階ロビー
- 主催 「おしょうしな市の会」 ※東南置賜直売ネットワークも参加します!
- イベント 感謝の気持ちを込めて「雑煮」の振る舞いを行います(先着順)。

農業技術普及課 0238-57-3411





ワンちゃん・ネコちゃんの 飼い主募集中です！



置賜保健所では、引き取りや迷子で収容した犬・猫の譲渡を行っています。

これまで、たくさんの方に「新しい飼い主」になっていただきましたが、犬・猫の引き取り依頼や迷子は後を絶たず、常に新しい飼い主さんを募集している状況です。

犬・猫を飼いたい方、興味のある方はお気軽におたずねください。また、お知り合いにもご紹介をお願いします。

STEP 1 譲渡前講習会のご案内

保健所から犬・猫を譲渡する前に必ず受けていただく講習です。

■日時：毎月第3木曜日 15:30～

■場所：置賜保健所
(米沢市金池三丁目1-26)

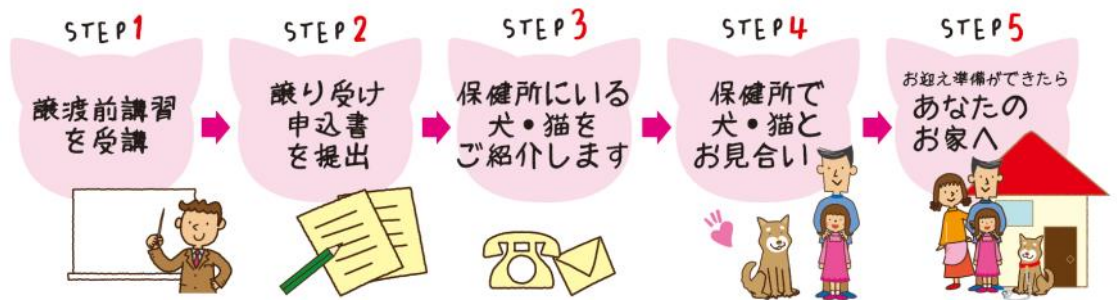
■参加費：無料

※ 事前に電話でお申し込みください。
(電話 0238-22-3750)

犬・猫を

あなたの家族に
迎えるまでの

5 STEP !



保健だより クリスマス献血キャンペーン を開催します！

毎年冬季は輸血用の血液が不足することから、全国的に『クリスマス献血キャンペーン2016』が開催され、置賜地区でも下記の日程で献血キャンペーンを実施します。

置賜地区の日程

■日時：12月4日(日)
9:30～16:00

■場所：イオン米沢店 テレビ広場(1階)

今回も「けんけつちゃん」と「かねたん」をゲストに迎え、学生ボランティアと一緒に献血の協力を呼びかける予定です。



また、このクリスマス献血に併せて「骨髄バンクドナー登録・説明会」を開催します。献血の際のほんの少しの検査用採血で骨髄バンクに登録することができます。骨髄バンクに登録したい方、関心のある方はこの機会にぜひお立ち寄りください。

献血にご協力いただいた方へは、クリスマスキャンペーン限定の素敵なプレゼントもご用意しております。輸血を待っている方へ献血のプレゼントを！皆様のお越しをお待ちしております！



☎保健企画課 0238-22-3872

知って得する情報 エイズ終日相談・検査を実施します

☎地域保健予防課 0238-22-3002

12月1日は 世界エイズデーです



平成28年度世界エイズデーキャンペーンテーマ

「知っていても、分かっていても ～AIDS IS NOT OVER～」

エイズ (AIDS) は

HIVというウイルスの感染で起こります。
HIV感染を判断できるのは検査だけ。
もし感染していても、早期に発見すればエイズの発症を防ぐことができます。
まず検査を受けてみましょう。

置賜保健所では、世界エイズデーに合わせて、下記の日程で終日相談・検査を実施します。匿名・無料で予約は必要ありません。

■日時 12月1日(木) 9:00～20:00

(この時間内はいつでも検査が受けられます)

■場所 置賜保健所 1階

■内容 エイズ検査(採血後約40分後に結果をお伝えできます)

※毎週月曜日 13:00～14:00もエイズ検査(無料)を実施しています。

お知らせ

野鳥との接し方について

- 野鳥は、インフルエンザウイルス以外にも様々な細菌や寄生虫をもっている場合がありますので、必要がないときは野鳥に触れないでください。
 - 自宅の庭など、身近な場所で野鳥が死んでいるのを見つけたら、素手で触らず、その処理について、市町村にお問い合わせください。
 - 野外で、複数の野鳥が同一場所で死亡しているところを発見した場合は、その場所等の最寄りの総合支庁環境課にご連絡ください。警戒レベルと死亡野鳥の種類に応じて死亡野鳥の回収・調査を実施します。
- 連絡先：置賜総合支庁環境課 電話0238-26-6035
FAX0238-26-6037

鳥インフルエンザウイルスの人への感染について

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。

日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをいただければ、過度に心配する必要はありません。

⑤環境課 0238-26-6035

道路除雪へのご協力をお願い

安全で快適な冬期間の道路交通の確保のため、除雪についてご協力をお願いします。

- 1 車道除雪後のご自宅の出入口の雪の除去について、ご理解とご協力をお願いします。
- 2 道路通行の障害になりますので、車道や歩道にご自宅の雪を出さないようお願いします。
また、歩行者の安全と事故防止のため、流雪溝の投雪作業後の確実な蓋閉めと、屋根雪の適切な管理をお願いします。
- 3 樹木からの落雪や倒木による事故の原因となりますので、道路際に樹木を所有されている方は、伐採や枝払いなどの適切な樹木管理をお願いします。



落下した枝が直撃し、破損した車両

●お問い合わせ、危険箇所の通報先

道路計画課 0238-26-6080

西置賜道路計画課 0238-88-8229

油流出事故を防止しましょう！

油断大敵！油流出事故が多発しています。

うっかりミスによる流出がほとんどです。

特に冬期間は、暖房に灯油を使う機会が多くなり、ホームタンクから小型タンクに小分けしている中、目を離れたすきに溢れ、河川へ流出してしまったなんてことが増えてきます。

また、除雪や雪下ろし作業で、雪がホームタンクや配管を直撃し破損させたりしたことによる流出もあります。十分ご注意ください。

流出した場合、油の拡散を防ぐために

オイルフェンスを張ったり、油吸着材などで処理をする必要がありますが、対策にかかった経費は、原因者が責任を持って負担しなければなりません。

油の流出事故を起こさないためには

- ホームタンクから灯油を小分けするときはその場を離れない、目を離さない！
- ホームタンクや配管に破損や亀裂がないか常に点検を行う！

事故を起こした場合または発見した場合は

最寄りの消防署・警察署、市町の環境担当課、総合支庁環境課にご連絡ください。

すみやかな対応が、被害の拡大を防ぎます！

⑤環境課 0238-26-6035

ノロウイルスによる食中毒に注意しましょう！

ノロウイルスによる食中毒は、特に冬季に多発しています。主な症状は、嘔吐、下痢、発熱などですが、感染しても無症状の場合もあります。

ノロウイルス食中毒の発生経路は、汚染されたカキ等の生食のほか、感染者の調理による二次汚染や、汚染個所に触れた手での食事などがあります。

ノロウイルスはアルコール殺菌の効果が高いため、予防には、ハンドソープを使用し、2回繰り返して手洗いを行うことが有効です。

家族全員で次の4原則を守り、ノロウイルス食中毒を予防しましょう！



1 持ち込まない

外での感染に注意する。
帰宅後に手を洗う。

2 拡げない

嘔吐物の適正な処理。
ドアノブなどの消毒。

3 やっつける

食品は85℃以上で90秒間加熱。器具は塩素で消毒。

4 付けない

調理前の手洗い。
使い捨て手袋の使用。

⑤生活衛生課 0238-22-3740

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6004

FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

いま・ここ・おきたま

今年もまた冬がやってきました。降り積もる雪は悩ましいものですが、置賜地域ではその雪を活かしたイベントが各地で楽しめます。雪灯籠まつりなどの雪まつりはお馴染みですが、その他にもスノーモービル体験や雪上バナナボートで遊ぶことができます。体が冷えたら各市町で多彩なあったか料理も提供しており、地域にまだまだ知らない魅力があることを教えられます。この冬は「山形おきたま冬のあった回廊」ガイドブックを片手に、冬の楽しみを探しに出かけてはみてはいかがでしょうか。



雪上バナナボートで遊ぶ子どもたち